

さいたま市・埼玉大学共同シンポジウム

# さいたま市の近未来

—さいたま市の10年後の社会を中心に—

(定員80名・どなたでも参加できます。)

日時

2023年5月28日(日)

13:30(開場13:00)~16:30

場所

埼玉大学研究機構棟  
7階大会議室

さいたま市桜区下大久保255



参加費

無料

お申し込みは  
こちらから



事前のお申し込みが必要です。

申込み締切:5月25日(木)

問合せ先

埼玉大学 研究・連携推進部  
産学官連携・ダイバーシティ推進課  
rao@gr.saitama-u.ac.jp

## プログラム

### 第1部 基調講演

「さいたま市の10年後の社会」について、さいたま市担当者と埼玉大学の研究者が講演を行います。

※お車での来場の場合は、入校ゲート付近の職員にお申し出ください。

※新型コロナウイルス感染症の今後の感染状況等により、実施内容を変更する場合があります。

### 第2部 パネルディスカッション

第1部の講演をもとに、さいたま市の10年後に関するパネルディスカッションを行います。

プログラムの  
詳細はこちらから



## シンポジウム概要

経済・社会の急激な変化、SDGs への取組、コロナ禍からの回復、超高齢社会に関する課題などに対応するには、「大学が変わる、社会が変わる、人が変わる」必要がある。さいたま市地域は、今のような状況にあり、どのような課題があるのか。産学官金連携で取り組むべき社会課題や、産学官金連携だからこそできることは何か。そして、さいたま市地域の目指すべき10年後の姿とは何か、について、関係者が一堂に会し忌憚無く議論し、新たな産学官金連携の契機とする。

## プログラム

### 開会挨拶

13:30-13:40

さいたま市長 清水 勇人氏 (ビデオレター)

### 第1部 基調講演

13:40-14:10

さいたま市における2040年問題(団塊ジュニア世代が直面する社会課題)

さいたま市 経済局商工観光部 部長 寺村 泰昭氏

14:10-14:40

「人に寄り添う技術の研究開発および健康寿命の延伸に向けた取組み」

埼玉大学 大学院理工学研究科 教授 綿貫 啓一

## 休憩

14:40-15:10

### 第2部 パネルディスカッション

15:10-16:20 さいたま市の近未来に向かった健康施策等とその形成について

### ファシリテーター

埼玉大学 大学院理工学研究科 准教授 本間 俊司

### パネリスト

さいたま市 経済局商工観光部産業展開推進課 課長 馬場 康行氏

さいたま市産業創造財団 事務局長 佐々木哲也氏

埼玉医科大学 医学部 教授 千本松孝明氏

埼玉県立大学 大学院保健医療福祉学研究科 教授 濱口 豊太氏

埼玉りそな銀行 法人部 部長 加藤 嘉夫氏

埼玉大学 大学院理工学研究科 教授 平松 薫

埼玉大学 理事(研究・産学官連携担当)・副学長 黒川 秀樹

### 閉会挨拶

16:20-16:30

埼玉大学 学長 坂井 貴文

主催

